

※申請書作成前に9項目すべてを確認してください。

申請前確認書

公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下、「公社」とする。）が実施する令和2年度TOKYOイチョシ応援事業を申請するにあたり、申請書に虚偽記載がないこと、及び申請者が次の1～9の要件の全てを満たしていることを確認した。

記

1 次の(1)～(3)のいずれかに該当する法人等である

(1) 法人又は個人事業主

業 種	資本金及び常時使用する従業員
製造業、建設業、運輸業、その他業種	3億円以下 又は 300人以下
ゴム製品製造業の一部	3億円以下 又は 900人以下
卸売業	1億円以下 又は 100人以下
サービス業（下記以外）	5,000万円以下 又は 100人以下
ソフトウェア業、情報処理サービス業	3億円以下 又は 300人以下
旅館業	5,000万円以下 又は 200人以下
小売業	5,000万円以下 又は 50人以下

(2) 組合等

ア 企業組合

イ 協業組合

ウ 事業協同組合

エ 商工組合

オ 協同組合連合会

カ 事業協同小組合 キ その他

(3) その他

ア 一般社団法人

イ 一般財団法人

ウ 特定非営利活動法人

2 次の(1)～(4)の要件を全て満たす会社である（個人事業者を除く）

(1) 大企業（中小企業者以外の者：中小企業投資育成(株)、投資事業有限責任組合を除く。以下同様とする。）が単独で発行済株式総数又は出資総額の2分の1以上を所有又は出資していない

(2) 大企業が複数で発行済株式総数又は出資総額の3分の2以上を所有又は出資していない

(3) 役員総数の2分の1以上を大企業の役員又は職員が兼務していない

(4) その他大企業が実質的な経営に参画していない

3 東京都及び公社に対する賃料・使用料等の債務の支払いが滞っていない

4 本申請と同一内容・経費で公社・国・都道府県・区市町村等から助成を受けていない

5 過去に公社・国・都道府県・区市町村から補助金・助成金の交付を受け、不正等の事故を起こしていない

6 過去に公社から助成金の交付を受け、「企業化状況報告書」や「実施結果状況報告書」等が未提出でない

7 グループ会社及びその役員等との取引に係る費用が助成対象経費に含まれていない

8 本事業の成果を活用し、東京都内において引続き事業活動を実施する予定である

9 「東京都暴力団排除条例」に規定する暴力団関係者又は遊興娯楽施設のうち、風俗関連業、ギャンブル業、賭博等、社会通念上適切でないと判断されるものでない

印鑑登録をしている印（実印）を押印してください。

令和2年10月19日

申請書の提出日をご記入ください。

住 所：東京都〇〇区〇〇 〇-〇 〇〇
名 称：株式会社〇〇〇
代表者名：東京 太郎 実印

様式第1号（第5条関係）

公益財団法人東京都中小企業振興公社
理 事 長 殿

公 社 記 入 欄	
受付番号	
受付日	
受付者	

<p>(法人) 登記上の本店所在地をご記入ください。</p> <p>(個人事業者) 住民登録をしている住所をご記入ください。</p>	所在地 〒 ○○○-○○○○
	東京都○○区○○ ○-○○-○○
	名 称 株式会社○○○
	代表者（役職） 代表取締役
	（氏名） 東京 太郎
	<p>印鑑登録をしている印（実印） を押印してください。</p>

令和2年度 TOKYOイチオシ応援事業助成金 交付申請書

下記のとおり助成事業を実施したいので、別紙の書類を添えて、助成金の交付を申請します。

記

1 申請テーマ（20字以内）

本申請内容を20字以内でまとめてください。

江戸○○の魅力を活かした○○○○○の開発

2 助成金交付申請額

P.40の「助成金交付申請額」の合計額を
転記してください。

14,794 千 円

3 事業終了予定日

開発、改良が終了し、全ての助成対象
経費の支払（決済含む）が完了する予定
日を記載してください。
（最長 令和4年11月30日）

令和4年11月30日

1 申請者の概要

フリガナ	カブシキガイシャマルマルマル		フリガナ	トウキョウタロウ	
名 称	株式会社〇〇〇		代 表 者	氏 名	
				東京 太郎	
			役 職	代表取締役	
本店所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇 〇-〇〇-〇〇		T E L	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
都内登記所在地	〒			-	
	本店所在地が都外の場合のみご記入ください。				
連絡先所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇町〇〇〇 〇-〇〇-〇〇		T E L	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
連絡担当者	フリガナ	トウキョウヤタロウ		部 署 (役 職)	
	氏 名	東京 弥太郎			技術部 〇〇〇課長
	E-mail	y-tokyo@〇〇〇〇.co.jp			
事業開始	創 業	平成 12 年 4 月 1 日	資 本 金	20,000 千円	
	法人設立	平成 12 年 4 月 1 日	うち大企業からの出資	0 千円	
役員数	5 人 (監査役を含む)	従業員数	15 人(うち正社員 5 人)		
主たる業種	32	その他の製造業	U R L	https://www.〇〇〇〇	
事業概要 主要製品	〇〇〇〇〇、××××の製造・販売				
	日本標準産業分類による中分類を記入してください。 ※P. 19 補足(2)「日本標準産業分類一覧表」をご参照ください。				
主 要 取 引 先					
1	〇〇〇〇株式会社			61,397 千円	
2	株式会社〇〇			45,721 千円	
3	有限会社〇〇〇〇〇〇			26,788 千円	
	直近決算期の売上高と同額を記入してください。			114,018 千円	
合計 ※直近の損益計算書の売上高と一致させてください				247,924 千円	

2 助成事業の実施場所

本事業が実施され、公社が検査等で成果物、購入物（機械装置等）を確認できる場所を記入してください。
なお、実施場所は、原則都内の自社施設（借り上げ可）に限ります。

名 称	株式会社〇〇〇 〇〇工場	自社の施設（原則都内）を記入してください。
住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇町〇〇〇 〇-〇〇-〇〇	

3 東京都その他団体の受賞歴等（東京ビジネスデザインアワード等）

過去5年間における東京都その他団体での受賞歴等について直近のものから順に記載してください。

年度	団体名	受賞名	受賞対象
30	〇〇〇	世界発信コンペティション	〇〇〇〇
何も該当しない場合は「なし」と記入してください。			

4 補助金・助成金申請状況

本年10月1日（基準日）から過去5年間における補助金・助成金のうち、国・地方公共団体等（都・公社含む）から交付済、実施中、申請中の補助・助成事業等について直近のものから順にすべて記載してください。何も該当しない場合は「なし」と記載してください。

年度	申請先	助成事業名	申請テーマ	助成金額（千円）	本申請との内容の重複	本申請との経費の重複
1	東京都中小企業振興公社	新製品・新技術開発助成事業	〇〇〇〇〇の開発	15,000千円	有・無	有・無
該当する助成事業がある場合はご記入ください。 何も該当しない場合は「なし」と記入してください。				千円	有・無	有・無
				千円	有・無	有・無
				千円	有・無	有・無

5 東京都及び公社事業の利用状況（事業化チャレンジ道場、「東京手仕事」プロジェクト、江戸東京きらりプロジェクト等）

本年10月1日（基準日）から過去3年間において利用したものについて、利用中のものを含み直近のものから順に記載してください。

年度	利用事業	利用状況
1	東京都トライアル発注認定制度	利用中
何も該当しない場合は「なし」と記入してください。		

6 役員株主名簿

履歴事項全部証明書に記載されている全役員及び株式総数の 70%までを所有する全ての株主を持ち株比率が多い順に記載してください。

それぞれ、「役員・株主」欄
関係又は職業」を記載してくだ

「履歴事項全部証明書」に記載されている全役員（監査役含む）と、「確定申告書別表2」に記載の株主を、持ち株比率が多い順に合計 70%を超えるまでご記入ください。

との

No.	役員・株主	氏名	役員・株主との関係又は職業	持ち株数	持ち株比率
1	役員・株主	東京 太郎	代表取締役	700	35.0%
2	役員・株主	〇〇 〇〇	専務取締役	400	20.0%
3	役員・株主	□□ □□	取締役	200	10.0%
4	役員	△△ △△	監査役		
5	株主	×× ××	会社員	100	5.0%
6	株主	(株)□□□	関連会社	100	5.0%
7	役員・株主				
8	役員・株主				
9	役員・株主				
10	役員・株主				
—	その他の株主			500	25.0%
合計				2000	100%

役員・株主名簿が「履歴事項全部証明書」又は「確定申告書 別表2」と異なる場合の理由について

- ・令和〇年〇月〇日付で役員変更があったため
- ・決算以降〇〇〇億円増資をしたため

上記「役員・株主名簿」の中で、募集要項記載の「大企業」に該当する株主がある場合は、その情報を以下に記載してください。

	企業名	資本金額	従業員数	業種	持ち株数	持ち株比率
1						
2	大企業に該当する株主がある場合は必ずご記入ください。					
3						
4						
5						

7 事業概要の説明（適格性、事業波及性）

(1) 助成事業の概要 （400字以内で簡潔に記載してください。）		
江戸〇〇の〇〇工程において〇〇は、特徴である〇〇〇〇の美しい色と輝きを左右する重要な工程である。これは〇〇〇〇により成され、多大な労力とコストを要する要因となっている。 また、微細な切り口の断面の〇〇加工は〇〇〇〇の理由でこれまで困難とされていた。 本事業では、△△△△を江戸〇〇に新たに適用検討し、☆☆☆☆の手法を確立することにより、これらの課題を解決し得る江戸〇〇の新たな〇〇工程を構築する。		
専門用語の解説	本申請書において使用している用語で、わかりやすく具体的に説明する必要がある用語がある場合には、記載してください。無い場合は、記入不要です。	
(2) 活用する地域資源 （（ア）、（イ）のいずれかに記載してください。）		
(ア) 都の定める「地域産業資源」に該当する場合はその番号と名称を記入（募集要項 P. 20～23 参照）	B-〇	江戸〇〇
(イ) 都の定める「地域産業資源」以外の資源を活用する場合	①②両方に該当する場合〇を記入してください ①東京の地域資源とある資源である ②東京の地域資源と異なり、消費者等にその <u>（ア）と（イ）のいずれかに記入をしてください。</u> また、（イ）で申請する場合は、P. 27「申請必要書類一覧」の「No. 3 地域資源の説明資料」を必ず提出してください。	
	※いずれか一つを選択して〇を記入してください	
	農林水産物	〇 鉱工業品・生産技術
	観光資源（文化財、自然の風景地、温泉その他）	
	名称	〇〇〇〇
(3) 地域への波及効果・社会的な貢献度		
都内地域名	〇〇区、〇〇区、〇〇市	
波及効果や貢献の内容	<p>デザイン性に優れた江戸〇〇をより廉価で販売することができれば、購買者数や購入者層が拡大し〇〇業界や地域の活性化に貢献できる可能性がある。 〇〇模様等でより微細なカット面の透明度が向上すれば、デザインの幅も広がり、デザイナーの新たな発想（新製品）に寄与できる。 この技術を同業者にも普及させることで、製造コストの低減による収益アップや人の負担軽減が図れ、江戸〇〇職人の継承者確保や伝統継続に繋ぐことが期待できる。</p> <p style="border: 2px dashed red; color: red; padding: 5px;">上記（2）活用する地域資源が地域にどのように波及するかについて、具体的に説明してください。</p>	

8 開発・改良要素の説明（新規性・優秀性）

(1) 開発又は改良する製品・サービス

☆☆☆☆手法の確立による江戸〇〇の新たな〇〇工程

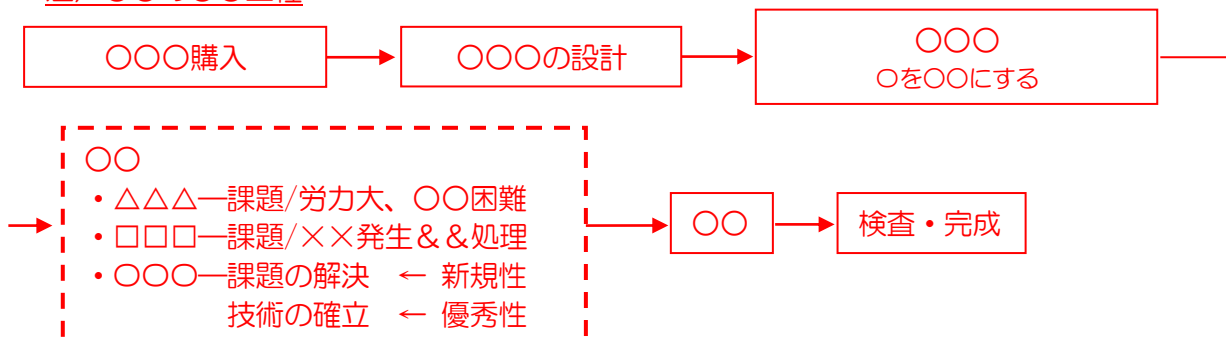
(2) 開発・改良要素の説明（新規性「新たな付加価値」優秀性「既存製品や競合製品、サービスとの比較優位性」をそれぞれ記入してください。）

新規性 「新たな付加価値」	江戸〇〇の仕上げにおいて・・・はこれまで全くなされておらず、新規な試みである。
優秀性 「比較優位性」	より労力をかけずに・・・が可能となるため、職人の技を活かしつつ製造コストを下げる ことができる。

本事業における開発・改良要素を具体的に説明してください。
 新規性・優秀性のいずれか1つの記載があれば、問題ありません。

(3) 事業の説明（事業の全体像について、新規性・優秀性を交えて図で解説してください。）

江戸〇〇の〇〇工程



図を用いて申請事業の「仕様・仕組み・スキーム等」を以下の2点を踏まえて説明してください。

①申請事業の全体像
 製品開発 : 製造工程・機能・仕様 等
 サービス開発 : 人・物・サービスの流れ 等

②開発・改良要素
 上段「(2)開発・改良要素の説明」で記載した内容を明記してください。

(4) 開発・改良要素における具体的な達成目標

前ページ「(2) 開発・改良要素の説明」で記載した内容を具体的に表す機能や性能、サービス水準を伴った目標について、箇条書きで簡潔に記載してください。

※完了検査時にその到達度を会社が確認できないような曖昧な表現を使うことはできません

※助成事業完了時に達成目標を達成することが助成金交付の条件となります。申請書提出後の変更・修正はできませんのでご注意ください。

	達成目標 (製品・サービスの具体的な機能や性能(数値)、サービス水準) ※展示会への出展、販促物やHPの作成などは目標にできません	達成を証明するもの 選択必須(複数選択可)
新規性	<p>①江戸〇〇の・・・に適合した・・・技術を確立する。 ②検討初期～完了までの試みと結果を報告書にまとめ、作業マニュアルを作成する。</p>	<p>■仕様書・運用マニュアル □図面 □設計書 ■試験報告書 ■写真</p>
優秀性	<p>標準の江戸〇〇製品について、従来の・・・と・・・で比較して××%以上の製造コスト低減が図れる。</p>	<p>□試験報告書 □写真 ■その他(コスト試算表)</p>

簡条書きで前ページ「(2) 開発・改良要素の説明」に連動させて具体的に記入してください。達成目標は助成対象期間中に変更・修正することができませんのでご注意ください。
 また、設定した目標と、その達成を証明する成果物(提出物)を対応させて記入してください。

(5) 達成に向けた課題と解決方法

(達成目標の達成のために乗り越えるべき課題とその解決方法)

	課題	解決方法
新規性	<p>①江戸〇〇は品質が不安定になりやすく、量産には・・・を克服する必要がある ②作業マニュアルを作るには・・・の開発と製造体制の確立が必要である</p>	<p>①〇〇を得意とする・・・に開発委託をすることで・・・を確立する ②〇〇大学の・・・先生による技術アドバイスをもらい、・・・</p>
優秀性	<p>従来の△△と江戸〇〇では・・・において大きな差がある(・・・報告書参照)</p>	<p>・・・については〇〇〇の分析ができる・・・に評価依頼をすることで問題点の抽出が可能。それを元に・・・</p>

達成目標を達成するために乗り越えなければいけない課題とその解決方法について、達成目標と連動させて具体的に記載してください。

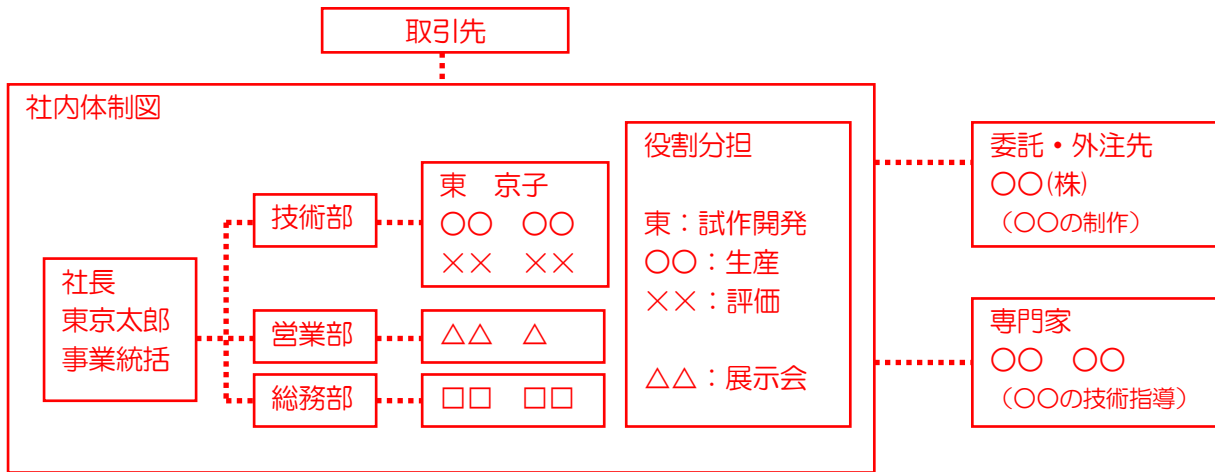
(6) 試作予定品目 (助成対象期間内に作成する試作品をすべて記載してください。)

	品目	数量・単位	複数試作する場合の理由 ※数量2以上の場合のみ記入
最終試作品 (成果物)	〇〇〇〇試作品	1台	
途中試作品	☆☆☆☆手法の検討試作	3台	比較検討をするため

9 実現性

(1) 推進体制

(社内外の体制、担当者の役割分担等を図解してください。その際、社名、部門名、担当者氏名等を具体的に記入してください。また、地域資源の仕入先や加工等を行う主体を必ず明示してください。)



以下の点について説明して下さい。
 (ア) 本事業の実施体制（開発従事者等の社内の人員配置）
 (イ) 委託・外注先や専門家との連携体制、役割分担等

(2) 許認可や調整が必要となる組織・団体（※自治体や協会、関連業界団体等）

名称	委託・外注先などの助成事業関係者ではないが、助成事業の遂行にあたって調整や確認が必要となる組織について記載してください。特に必要ない場合は名称欄に「なし」と記入し、進捗状況については、未調整、調整中、調整済みの3段階で記入してください。
部門	
進捗状況	

(3) 自社の特徴（※ノウハウ、技術力、設備、人材）

以下の点について写真やグラフ等も用いながら説明してください。
 (ア) 自社が保有する製品、技術、設備等
 (イ) 自社が得意とするサービス等
 (ウ) 自社が保有する人材、情報網等

(4) 自社の主担当者			
氏名		雇用期間	
所属部門		役職	
得意分野	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p style="color: red; text-align: center;">本助成事業遂行の中心となる方について詳しく説明してください。</p> </div>		
経歴			

10 産業財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権）

「はい」を選択した場合、必ず補足説明資料（写し等）を準備してください。

産業財産権	本事業に係る技術について特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）等で先行調査をしている	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	本事業に必要な産業財産権を出願又は保有している	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	上記が「はい」の場合の権利について	<input type="checkbox"/> 特許権	<input type="checkbox"/> 実用新案権
		<input type="checkbox"/> 意匠権	<input checked="" type="checkbox"/> 商標権
	公開・登録番号		
他社が保有する本事業に必要な産業財産権の実施許諾を受ける予定である	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
上記が「はい」の場合の権利について	<input type="checkbox"/> 特許権	<input type="checkbox"/> 実用新案権	
	<input type="checkbox"/> 意匠権	<input type="checkbox"/> 商標権	
公開・登録番号			
本事業遂行にあたっての法令遵守、規制、環境配慮、安全性確保等への取組みについて			
<div style="border: 2px dashed red; padding: 10px;"> <p style="color: red;">以下の点について説明してください。必要に応じ各自で説明項目を追加してください。</p> <p style="color: red;">（ア）本事業を遂行する上での安全性対策</p> <p style="color: red;">（イ）本事業を含む従来の企業活動における法令遵守への取組み</p> </div>			

11 市場性

対象とする顧客（想定販売先や消費者像）	<p>①想定販売先：高級スーパー・セレクトショップ ・・・・エリアには高級スーパーとして〇〇〇と△△がある。また、□□のセレクトショップも多数存在しており・・・</p> <p>②消費者像：・富裕層の高齢者・パワーカップル ・〇〇〇に興味のある・・・ユーザー（30～50代）</p>			
市場の動向 規模、特徴等	<p>2019年・・・報告書より 動向：・・・により大きく注目を集めている 規模：〇〇年後・・・億 △△年後・・・億</p> <p style="border: 2px dashed red; padding: 5px;">以下の点について説明してください。その他必要に応じ各自で説明項目を追加してください。</p> <p>（ア）想定する販売先や消費者像等の対象とする顧客 （イ）マーケットリサーチ等の市場の動向 （ウ）競合製品・サービスの内容 （エ）販売予定単価、販売開始予定月 （オ）宣伝広告等の販売促進の方法</p>			
競合する製品・サービス （ない場合は、比較対象となり得る製品や業界指標などを記入）	<p style="border: 2px dashed red; padding: 5px;">製品名：〇〇〇（80,000円/1個）・・・株式会社</p>			
販売予定単価	50,000 円(税抜) / 1単位あたり			
販売開始予定	令和5	年	1	月（予定） ※助成事業期間中は販売できません
商品化に向けた販売促進の方法	<p>第1段階： Webを中心とした・・・</p> <p>第2段階： 周辺の・・・に展開すると同時に・・・</p> <p>第3段階： 大規模な展示会・・・</p>			

1.2 助成事業のフロー・スケジュール及び実施体制

実施項目、具体的内容、支出資金明細番号を記入してください。

また、各項目の開始～終了時期を丸印●で表示した上で、自社で実施は実線、委託・外注先で実施は点線で結んでください。なお、人件費の記入は不要です。

No.	具体的作業内容	資金支出明細 の番号※	令和3年					令和4年			
			2月	3月	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 4月	5～ 8月	9～ 11月	
(1)	原材料検討・購入	原-1 原-2 原-3	●								
(2)	実施場所の物件契約 (賃借)	賃-1	●	—————							●
(3)	機械装置購入	機-1		●							
(4)	開発技術指導	専-1		●	●						
(5)	試作品作成	委-1 委-2		● ●	● ●					
(6)	パッケージデザイン決定						●				
(7)	商標の登録	産-1					●				
(8)	製品PR	広-1 広-2					●	———	●		
(9)	展示会出展	展-1							●		
(10)	イベント開催	イ-1								●	

※ 「資金支出明細番号」には、その取組に係る経費と対応する「1.4 資金支出明細」の番号（例：原-1、機-1、委-1など）を記入してください。